

# 就職活動

## Q. どんなルートで仕事を探せますか？

### ○学校推薦

説明:学校の推薦で、企業に就職することです。一般的には学校ごといくつかの連携企業があり、学校から企業に卒業生を推薦し、卒業生の就職率を高められます。

方法:学校のキャリアセンターに学校推薦があるかを聞いてください。そのうち、留学生の推薦を受け入れている企業があるかを確認してください。■ある場合には、参加条件と必要な書類が何かを聞いてください。(学校によって違うので、自分の学校にきちんと聞いてください)■条件に満足した場合には、企業の面接をきちんと準備してください。

アドバイス

- ①推薦の機会をとるために、日頃からキャリアセンターの先生に相談し、自分の就職意向を伝えたほうが良いでしょう。
- ②入社後、自身の業績と言動に注意して、学校の信頼度を維持しましょう。
- ③学校に悪い影響を与えないように、辞退を避けましょう。

メリット:信頼ある学校の推薦なので、面接の合格率が非常に高いです。

### ○先輩推薦

説明:先輩の推薦で中小企業の面接を受けられます。ある中小企業は一般的に社員に定員枠を割り当て、後輩を推薦させます。是非、自分の先輩に聞いてみてください！

方法:先輩の企業に興味がある場合には、先輩に推薦の定員枠があるかを聞いてください。

■ある場合には、参加条件を聞いて、きちんと準備してください。

アドバイス

- ①就職した先輩と相談して、就職情報と会社生活について尋ねましょう。
- ②入社後は自身の業績と言動に注意して、先輩の信頼度を維持しましょう。
- ③先輩の印象を悪くさせないために、辞退を避けましょう。

メリット:すでに就労している先輩からの推薦のため、面接の合格率が高いです。

デメリット:先輩推薦ができる企業は基本的には中小企業で、大手企業はほとんどないです。

### ○ターゲット企業の公式ホームページ

説明:企業が社員を募集する場合に、一般的に公式ホームページで【採用情報】という形で掲載しているので、常に確認してください。

方法:ターゲット企業の公式ホームページに訪問して、募集があるかを確認してください。■ある場合には、募集要項に出てきたメールアドレスまたは場所に自分の履歴書を送ってください。■履歴書が通れば、企業から面接日時が通知されるのを待ってください。■面接の準備をしてください。

アドバイス:どうしても入社したい企業がある場合には、ホームページに募集要項がなくても、問い合わせをしてみましょう。募集が始まる時期を教えてもらえることがあります。

メリット:明確な業界に入りたい人に向いています。

デメリット:履歴書のスクリーニングも面接までも必要な時間がかかるので、就活時間が長いです。

### ○就職用のウェブサイト

説明:就職活動のためのウェブサイトがたくさんあります。ここでは、4つお勧めします。自身の需要によって、適当なのを利用してください。

#### 1. ナビサイト型

代表的なサイト【マイナビ】**明確な業界が決まっていな人向け！**

説明:このウェブサイトは各企業の情報と募集要項が見られます。入りたい企業を見つけたら、応募することもできます。

メリット:就職(求人)の情報数が非常に多いです。

デメリット:利用者が多く競争倍率も高い。一人で行うのでサポート不足などの理由で、合格率が低めです。

#### 2. エージェント型

代表的なサイト【リユカツ】**応募だけでなく、履歴書や面接のサポートもほしい人向け！**

説明:このウェブサイトは求職者の特徴をもとに、求職者に最適な企業を紹介します。ほかにも、履歴書のチェック、面接対策などのサービスを提供しています。

メリット:①仕事を紹介するだけでなく、履歴書や面接のサポートもしてくれます。

②履歴書と面接の対策をサポートしてくれるので、合格率が高いです。

#### 3. スカウト型

代表的なサイト【あさがナビ】**自分の履歴に自信を持つ面倒くさがりの人向け！**

説明:求職者は自分の求職情報をアップロードし、ウェブサイトに登録している企業側からのオファーを待ちます。

アドバイス:企業は学生がアップロードした就職情報を選別して学生に連絡するかどうかを決めるため、アップロードした就職情報は非常に重要であり、offerを受けるためには、ぜひ自分の長所を示してください。

メリット:①求職情報をアップロードして、企業からの連絡を待つだけで、手間がかかりません。

デメリット:①企業側からオファーが直接来るので、受け身の形になります。

②必ずしも自分が入りたい企業とは限りません。

③企業が興味を持つ求職者に連絡するので、求職者にとって、選択の範囲が小さいです。

#### 4. SNS型

代表的なサイト【Linked in】**企業の実状を詳しく知りたい人向け！**

説明:このウェブサイトは就活中の人にもおすすめなツールです。ここでは、入りたい企業に在職している人に連絡を取れます。交流を通じて、企業に関する情報を得ることができます。また、このウェブサイトで、企業に直接的に応募することもできます。

メリット:企業で実際に働いている人と連絡が取れるので、企業の実状を得られます。

デメリット:検索の回数には制限があります。制限を無くしたい場合は有料となります。

**Q. 質問: 入りたい企業の採用要件と運営情報[SY2]は何ですか?**

- 1、就活サイトまたは企業の公式ホームページで、業務内容、就業場所、勤務時間などを含む企業の募集要項を探してみましょう。
- 2、募集要項を理解した上で、一般的なスケジュール、出張や転勤の有無、福利厚生など募集要項に記載されていない情報を知りたい場合は、企業の人事課に聞いてみましょう。
- 3、すべての不明点を解決した後、きちんと準備して面接を受けてください。

**Q. 質問: 日本の企業特有のルールはありますか?**

- まず、日本の企業は以下の特徴を持っています。
  - 社員の充実性を重視しています。
  - 転職は少ないです。
  - 社交性やチームワークを重視します。
  - 残業が多めです。
  - 仕事が終わったら、仲間と夕食を共にしたり、酒を飲む文化があります。
- そして、自分自身が上記に述べたような企業文化に慣れることができるかどうかを考えなければなりません。
- 最後に、少しアドバイスがあります。上記の特徴はほとんどの企業が必要としているので、日本での就職が確定したら、その企業文化にどのように適応するかを学びましょう!